

## 令和4年シラス曳網調査結果 No.10

令和4年11月25日

福島県水産海洋研究センター

### 【相馬海域】

#### 1 調査方法

- ・11月22日に概要をお知らせした調査船拓水による相馬海域(鵜ノ尾埼定線)のカタクチイワシシラス調査結果(11月21日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は37-48N線上の、141-00E(水深10m)、141-05E(水深31m)、141-10E(水深37m)、141-15E(水深54m)の4点です。
- ・表面水温は15.7°C~19.1°Cでした(図1)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

#### 2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり31~1,408尾(合計1,844尾)でした(図1)。10月のシラス採捕数は104~1,051尾であり、11月の調査では10月調査時の同じ4点における合計採捕数(1,723尾)よりも121尾多く採捕されました。
- ・全長は6.8~46.3mmであり、10mm前後の群、20mm前後の群、40mm前後の群の3つの群で構成されていました(図2)。141-00Eでは40mm前後にモードがあり、その他の地点では10mm前後にモードがありました。

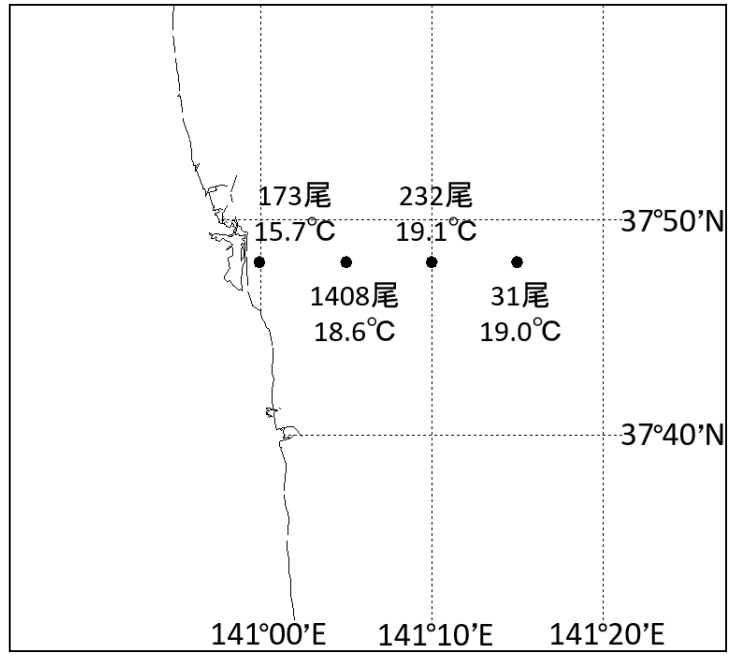


図1 カタクチイワシシラス採捕数

【いわき海域】

1 調査方法

- ・11月22日に概要をお知らせした調査船拓水によるいわき海域(小名浜定線)のカタクチイワシシラス調査結果(11月21日実施)の詳細をお知らせします。
- ・調査点は36-55N線上の、140-55E(水深18m)、141-00E(水深65m)の2点です。
- ・表面水温は19.7°C~19.9°Cでした(図3)。
- ・中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)で水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網しました。(2kt)

2 結果

- ・シラスの採捕数は1定点あたり41~676尾(合計717尾)でした(図3)。  
7月のシラス採捕数は20~832尾であり、11月の調査では7月調査時の同じ2点における合計採捕数(852尾)よりも135尾少ない結果となりました。
- ・全長は5.9mm~27.8mmであり、10mm前後の群と25mm前後の群の2つの群で構成されていました(図4)。

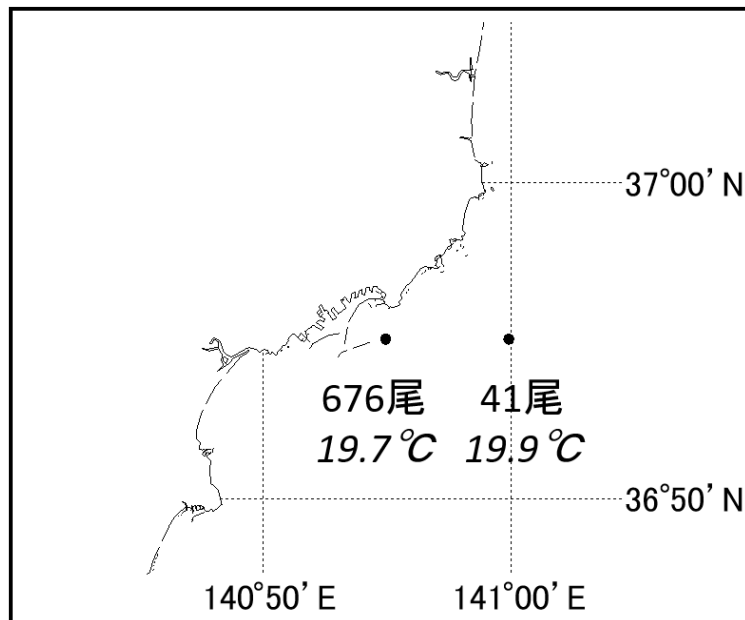


図3 カタクチイワシシラス採捕数

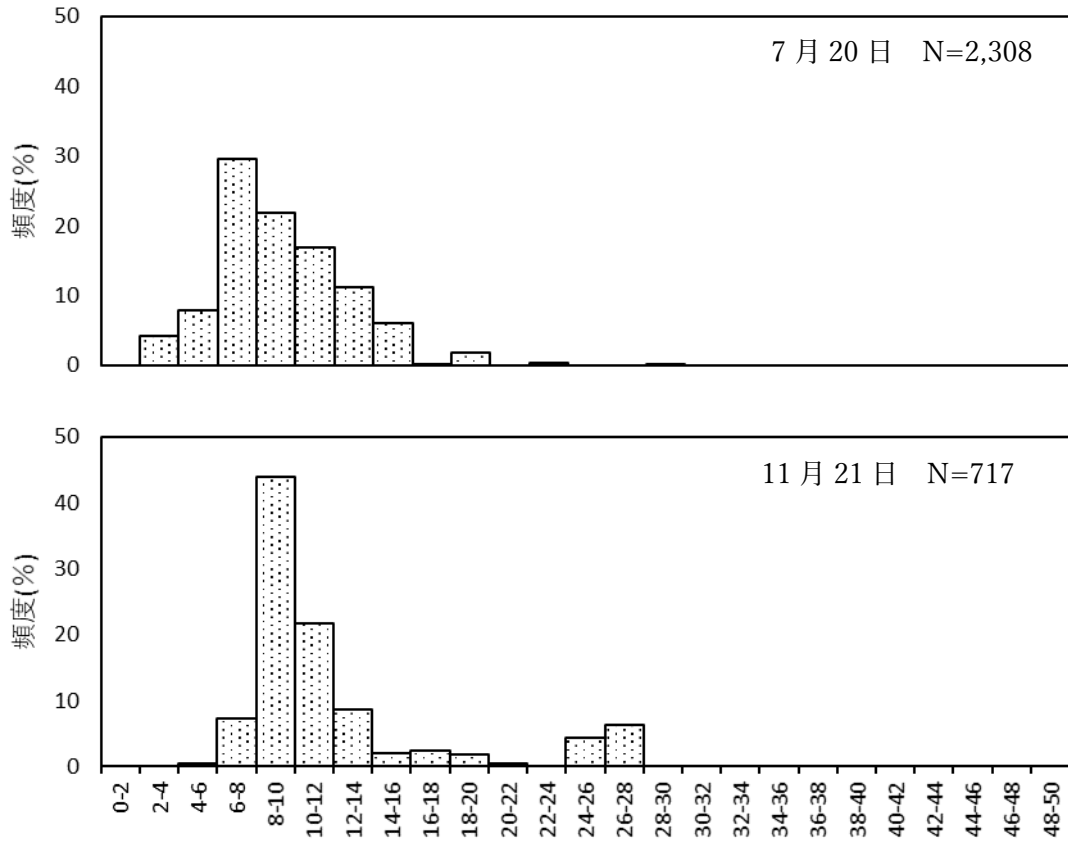


図4 調査月別シラスの全長組成

シラス採捕数について過去の11月における調査結果は図5のとおりです。

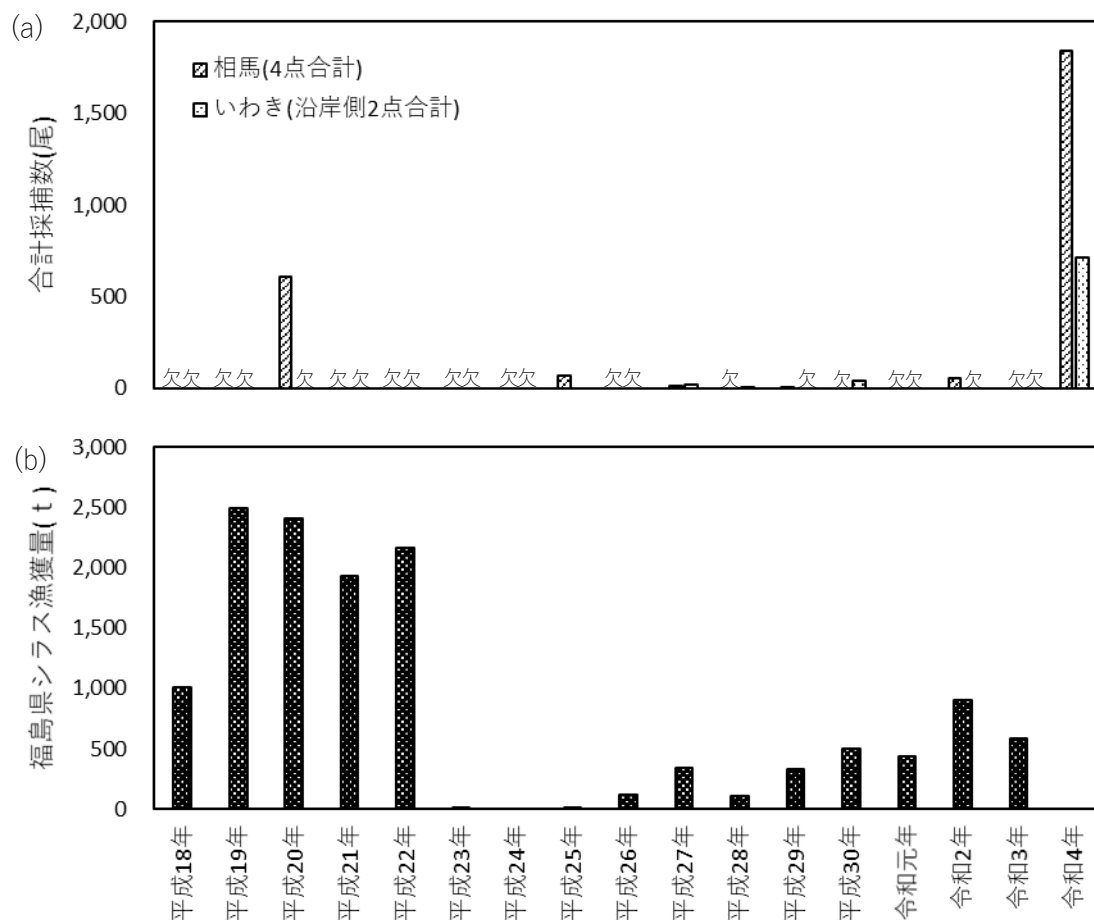


図5 (a)鵜ノ尾埼定線、小名浜定線における11月の合計採捕数、(b)福島県の年別シラス漁獲量

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

検索サイトにて「福島県 シラス調査」で検索すると見つかります。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>